

学校教育目標

「Go for your dream『夢のためにベストを尽くす』～今の自分を越え、より高みをめざそう～」

【評価段階】 4：達成している（適切である） 3：徐々に達成してきている（ほぼ適切である） 2：あまり達成されていない（あまり適切ではない） 1：達成されていない（適切ではない）									
No.	領域	評価項目	自己評価				学校関係者評価		学校関係者評価委員会における意見
			取組・達成の状況	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	
1	働き方改革 (管理職)	・働き方改革を進めるために、的確な取組が行われている。	・「私たちの働き方改革アンケート」を実施。メールによる欠席連絡、電話対応時間の設定、終業時のチャイム、データの活用方法など、改善を実現した。 ・「分掌再編アンケート」を実施し、業務の分担、人員配置の見直しを行った。	3.0	3.0	・来年度、仮称「コアチーム」を設置し、より具体的な業務削減や時間外勤務の削減に向けた取組を行う。 ・各部署で、業務分担の見直しや業務バランスを考慮した割り振りを検討する。 ・分掌に副部長を配置し、部長への業務一極集中を避ける。 (チームで対応できるようにする。また不測の事態に対応できるようにする。)→検討中	3.4	3.4	・何のために「働き方改革」か、全ては生徒一人一人の成長のためのものになっているか、再考してみよう。 ・仕事の優先順位、不必要な業務の排除。 ・コアチームの設置や活動に期待する。これからの状況の変化や実態に対応できるチームであってほしい。Plan-do-seeの原則で改革を進めたい。
2	教育環境整備 (総務部)	・教育環境や合理的配慮の充実のために、校内の施設・設備の安全・維持管理のための点検等を行うとともに、ICT環境の整備を行っている。	・職員による月1回の安全点検、業者による消防設備点検を行った。 ・安全点検については、集約の工夫を行い、迅速な修繕や対応を行った。 ・災害に備えた準備として、非常時持出品の整備、座位型担架の設置を行った。 ・感染症対策として、日常的な換気や清掃、職員による校内の消毒、加湿器や非接触型体温表面温度測定器の設置を行った。 ・ICT環境整備として、生徒一人一台端末整備、動画編集・配信機器の導入を行った。	3.1	3.1	・日常的な整理整頓 ・各室管理責任者による点検、清掃 ・安全点検結果による迅速な修繕、対応等 ・各機器の使用前、使用后点検 ・職員による定期的なメンテナンス ・校内巡視による危険箇所の発見、即時対応 ・環境整備員による校舎内外の環境整備 ・全般的な視点からの中長期的な予算執行 ・校内整備、購入必要物品のリスト化 ・予算委員会での購入優先順位の確認	3.6	3.2	・保護者アンケートにも表れているように、教育環境の整備は非常に良いと思う。 ・生徒のアンケートでは、友達や先生方の触れあいを楽しんで、学校に来ることがうかがえる。 ・日常的に楽しむことのできる環境の設定も考えられると良いのでは・・・。「図書コーナー」「談話コーナー」など(学校のオアシス)
3	教育課程 (教務部)	・生徒の学びを保障するために、ICTを活用しつづ、教員による対面指導と遠隔・オンライン教育との組み合わせによる新しい教育様式の実践が行われている。	・夏期休業中に職員タブレット研修会を実施した。 ・日常的な授業の中でタブレットを活用し、課題を出題している。 ・集団に入れない生徒に対して、リモートを活用した授業を実施している。 ・冬季休業中にオンライン授業を2日間実施した。	3.0	3.0	・今後もオンライン授業の実施が必要になることが想定されるため、今年度の実績を踏まえ、実践のための研修を計画的に行っていく。	3.6	3.4	・将来の生活に生きて働く「教科別の指導」の在り方。 ・「教科別指導」と「合わせた指導」のバランス。 ・自立活動の充実。 ・コロナ禍の中での工夫や学校での取組を総括すると、今後に生かせる部分も見える。オンライン学習などの新しい教育方法の研究など。
4	研修 (研究部)	・生徒の「今」に向き合い、生徒と共に「未来」につなげるよう、個別最適な学びと協同的な学びの実現に向けた自立活動について研究を行っている。	・自立活動の指導について、事例研究を通じた実践検証を行った。 ・学習上又は生活上の困難さを教育活動全体でどのように指導していくか検討していく必要がある。	2.9	2.9	・「事態把握、目標の設定、指導、評価、改善」の充実に向けて、今年度の取組を継続、発展する。 ・生徒数、職員数の規模を踏まえ、「教員間の情報共有の場」、「生徒との面談の場」、「教育活動全体で取り組む自立活動の指導」の在り方について協議する。	3.1	3.4	・生徒一人一人の「生活上、学習上の困難」についての把握。 (質的、質的、環境などの視点) ・合理的配慮との関係を検討。 ・将来的に自主性・主体性は「生きる力」として、欠くことのできないものである。授業や生活の場で、意図的・計画的に培うことを目指してほしい。 ・情報センター、学習センターとしての学校図書館の設置が望まれる。
5	情報発信 (文化情報部)	・ホームページやメディア等を活用して、学校の教育活動や本校の良さなどの情報発信に努めている。	・職員向けのホームページ研修会を実施した。 ・各部署でホームページの更新することによって、情報をタイムリーに配信することができた。 ・行事等を報道機関に取材してもらい、校外に発信することができた。 ・安心安全メールを活用した迅速な情報発信を実施した。	3.1	3.1	・学科、教科においてホームページ担当者を設け、定期的な更新を図る。 ・スマートフォンにも対応した、サイトの作成を行う。 ・ページの見やすさや内容の充実を図る。 ・現在のページ構成に加えて、学科のページ等を作成し、生徒の取組を配信する。	3.4	3.2	
6	保健・安全管理 (健康体育部)	・家庭や関係機関等との連携を図り、感染症発生の予防及び早期発見、生徒の自己健康管理能力向上のための取組が行われている。	・職員、家庭と連携し、新型コロナウイルスの感染対策等について、しっかりと取り組むことができた。	3.5	3.4	・達成状況、取組の適切さから次年度も継続して取り組んでいく。 ・改善が必要な場合は、学校保健委員会等で確認を行い、適宜実施していく。	3.7	3.5	
7	生徒指導 (生徒指導部)	・生徒の基本的な生活習慣を確立するための取組や、生徒の安全対応能力の向上のための訓練等を行っている。	・非常災害に備えて、地震・火災避難訓練に加えて、浸水避難訓練を実施した。 ・日々の指導や、避難訓練等において、成果が見られている部分があるが、更に成果をあげられるように生徒指導部が発信していく必要がある。	3.1	3.1	・基本的生活習慣の柱をあいの里ルールとする、職員が共通理解をして指導できるように発信していく。また、研究部と連携し生徒指導研修等の実施を検討する。 ・生徒の安全対応能力については、被告知の避難訓練を増やす、防災学校の実施等を検討する。	3.4	3.2	
8	組織運営 (相談支援部)	・不登校対応の共通理解を図るために、各部署が連携し、ホームルーム経営、学習・生徒・進路・保健指導を進めている。	・校内支援委員会を活用して校内の情報共有を図るとともに、必要に応じて外部機関と繋ぎ、連携を図っている。	2.9	3.0	・より組織的な校内支援を進められるように、校内支援の流れ、組織図を整理する。また、全校で共通理解の元、指導・支援を進められるようにする。	3.4	3.4	・問題や課題が生じたときには、校内での共通意識、共通理解とともに、素早く対処することが肝要であろう。
9	キャリア教育 (進路指導部)	・生徒が社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる能力・態度を養成するために、進路選択の拡充、進路学習の手引きの完成と活用を行っている。	・教員向け進路指導マニュアルの第1版を配付することができた。 ・札幌あいの里高支援学校の進路指導の系統性については、引き続き検討を続け、次年度に繋げたい。 ・現場実習評価表の根拠を示し、在校の生徒と社会にマッチしたものを作成する必要がある。	3.1	3.2	・教員向け進路指導マニュアル活用を積極的に促し、今年度の反省を受け、次年度に向けて、内容の精選や整理を行っていく。 ・卒業支援を通して明らかとなった本校生徒の課題及び卒業後求められる力について考察し、教務部や研究部などと連携して、生徒にとって必要な学びについて検討していく。 ・インターンシップを通して働くということの素地を作ったり、レディネステストの要素は満たしていると考えながら、現場実習とは違うことを普通科と共通認識するとともに、職員間で共通理解を図る。	3.4	3.4	
10	地域との連携 (進路指導部)	・作業学習や現場実習等の取組を通して、地域に学び、地域に貢献する教育活動の充実を図っている。	・コロナ過ではあるが、企業等の協力をいただき、現場実習やインターンシップ、校外学習等を実施できた。 ・令和4年度コミュニティ・スクールの導入に向けて、研修会への参加や校内研修を実施した。	2.9	3.1	・引き続き地域との連携を進めるとともに、新しい形の「あいrole」について検討・計画する。 ・コミュニティスクール(学校運営協議会制度)を活用し、地域とともにある学校づくりを進める。	3.6	3.4	・地域との連携を進めてください。協力していきたいと考えます。 ・「おらが学校」「おらのトラッ兒」今後とも学・社連携で、良い学校を地域と共に創っていきたい。